企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例を 制定するについて

1 改正理由

令和6年人事院勧告等に伴う、社会と公務の変化に応じた給与制度の整備（給与制度のアップデート）のため、宇治市企業職員の給与について、所要の改正を行うものであります。

2 改正内容

(1) 管理職員特別勤務手当の支給対象時間帯の拡大（条例第11条の2関係）

緊急対応等で深夜に及ぶ超過勤務を相当程度行う実態もあることから、国及び京都府に準じて、平日深夜に係る管理職員特別勤務手当について、支給対象時間帯を現行の午前0時～午前5時から、午後10時～午前5時に拡大する。

(2) 定年前再任用短時間勤務職員等に支給する手当の拡大（条例第19条関係）

国及び京都府に準じて、定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用職員に対し、その職務に応じた適切な処遇確保及び勤務条件の整備等を図るため、住居手当を支給する。

3 施行期日

令和7年4月1日から施行